

平成 23 年度一般社団法人日本助産学会 学会賞候補者の自薦または推薦の公募

表彰関連選考委員会 平澤美恵子

一般社団法人日本助産学会では定款 67 条第 1 項、第 2 項に則り、本学会の発展、あるいは学術領域において優れた業績があったと認められる学会員の表彰を行っております。学会賞として、次の表彰に該当されると思われる方は是非ご推薦下さい。

学会賞の種類及び資格、審査対象

1. 日本助産学会学術賞（以下、学術賞）

資 格：5 年以上の日本助産学会の会員であること。

審査対象：助産学に関連する一連の研究に対し 3 篇以上の原著論文を有し、且つこの中の 1 篇以上は、推薦年度を含む過去 3 年間に日本助産学会誌に発表していること。

2. 日本助産学会奨励賞(以下、奨励賞)

資 格：3 年以上の日本助産学会の会員であること。

助産実践者として活動歴が 10 年以上あり、助産実践の向上や開発に貢献していること。

審査対象：応募年度を含む過去 3 年間に本学会に発表した助産実践者で、実践向上や技術開発への貢献が認められる者。

公募について 学術賞及び奨励賞は、定款第 67 第 1 項に定める受賞資格を有する者の自薦、又は本会員の推薦とする。

受賞者数 上記各賞とも若干名

応募方法 日本助産学会表彰規程をご確認のうえ、各応募申請書にご記入の上ご応募下さい。

推薦応募書類

<学術賞>

- ① 応募申請書(様式 1) 7 通
- ② 業績の概要 (200 字以内) (様式 2) 7 通
- ③ 申請論文 3 篇の別刷り又はコピー 7 通
- ④ 推薦書:他薦の場合のみ (様式 3) 7 通

<奨励賞>

- ① 応募申請書(様式 1) 7 通
- ② 業績の概要 (200 字以内) (様式 2) 7 通
- ③ 本会で発表した抄録又は論文 1 篇の別刷り又はコピー 7 通
- ⑤ 推薦書:他薦の場合のみ (様式 3) 7 通

推薦応募締め切 平成 23 年 10 月 31 日必着

各候補者の推薦応募は、上記の書類を添えて日本助産学会事務局に「推薦書類」と朱書きにして送付して下さい。